演習　“Welcome to Japan.”（We Can!２ Unit２）における教材・教具の効果的な活用方法について考えます。

第６学年　　Welcome to Japan. （１/８時間）

●本時の目標●

・行事や食べ物の言い方が分かるとともに、“Welcome to Japan.”という表現を読み、書き写す。

・日本と外国語の伝統的な「行事」、「食べ物」、「遊び」について聞いて概要を捉える。

記入例

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | ○学習内容　　・児童の活動 | 使用する  教材・教具 | 授業上の留意点 |
| 10分 | ・挨拶をする。  ・歌やチャンツに取り組む。 | ＣＤ |  |
| 30  分 | ○日本の行事や食べ物、遊びの言い方を知ること。  ・日本の行事や食べ物、遊びの英語での言い方を知る。  ○“Welcome to Japan.”というセンテンスを書き写すこと。  ・“Welcome to Japan.”という表現を読み、書き写す。  ○３つのヒントを聞き、それに該当する行事を選んで発表すること。  ・３ヒントクイズをする。  ○単語を書き写すこと。 | デジタル教材  音声教材  デジタル教材  音声教材  単語カード  デジタル教材  音声教材  絵カード  単語カード  音声教材 | ・英語での表現が分かるようにデジタル教材で日本の地図上に行事や食べ物、遊び等を示すようにする。  ・児童が書き写しやすいように、拡大して映し出すようにする。  ・デジタル教材やWe Can!を見ながら、児童が答えを選ぶことができるようにする。  ・音声を聞いて繰り返し言った後、単語を選んで書き写すようにする。 |
| ５  分 | ○振り返りをすること。  ・振り返りカードに記入する。  ・挨拶をする。 | 振り返り  カード |  |